

News Release

2025年11月28日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、畜産関連が持ち直し、観光関連は一部でやや持ち直しているものの、消費関連は持ち直しの動きが一服している。一方で、生産活動、投資関連は弱含み、 雇用関連は弱い動きとなっている。全体として改善傾向が弱まりつつあり、今後の動き に十分注意する必要がある。

生産活動は、8月の鉱工業生産指数が2か月ぶりに前年を上回った。食料品、汎用・ 生産用機械は前年を下回ったものの、電子部品・デバイス、窯業・土石製品は前年を上 回った。

畜産関連では、10月の肉用牛(和牛)枝肉価格は、去勢 A5、去勢 A4 はともに前年を上回った。豚肉は前年を下回り、ブロイラーもも肉、むね肉は前年を大幅に上回った。 鶏卵相場は前年を大幅に上回った。

個人消費関連は、9月のドラッグストア販売額、10月の軽自動車届出台数は前年を上回り、9月の百貨店・スーパー販売額、コンビニエンスストア販売額はほぼ前年並みとなったものの、9月の家電大型専門店販売額、10月の乗用車新車登録台数は前年を下回った。

観光関連では、10月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、2 か月連続で前年を下回った。種子島・屋久島地区は5か月ぶりに前年を上回り、奄美地 区は2か月ぶりに前年を下回った。主要観光施設入場者数は、前年を下回る調査対象施 設が多くみられた。

投資関連では、公共工事請負金額は前年を上回った一方、民間建築工事費予定額、新 設住宅着工戸数は前年を下回った。

鹿児島銀行

雇用情勢は、9月の有効求人倍率は前月を0.02ポイント下回る1.05倍となった。

【生産活動】... 弱含み

電子部品関連は、EV向けや5G関連の需要が回復していない。一方、スマホ向けなどでは底打ちの動きがみられるが、価格競争の激化や買い替えサイクルの長期化などにより、回復の時期が見通しづらい状況である。

9月の焼酎生産は、前年をやや下回った。芋焼酎がビール、ハイボールなど他の酒類との競争で苦戦しており、出荷量は10か月連続で前年を下回った。

9月の**かつお節生産**は、7か月連続で前年を上回った。

10月の生コン生産(出荷量)は、公共工事向けが4か月連続で前年を下回り、民間工事向けは2か月連続で前年を下回り、全体では21か月連続で前年を下回った。

10月の紙パルプ生産は、4か月ぶりに前年を上回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年を上回った。

【畜産関連】... 持ち直し

10月の子牛の出荷頭数は出荷頭数は前年を下回ったが、出荷頭数の減少の影響により価格は前年を上回った。10月の肉用牛(和牛)の枝肉価格(東京食肉市場)は去勢A5が2か月ぶりに前年を上回り、去勢A4が9か月連続で前年を上回った。9月の枝肉生産量は前年を下回った。

10月の**豚肉相場(東京食肉市場・上)**は、10.2%減と3か月連続で前年を下回った。9月の枝肉生産量は前年を下回った。

10月の**ブロイラー相場(東京地区)**は、もも肉は10.8%増と13か月連続で前年を上回り、むね肉は46.1%増と13か月連続で前年を上回った。10月の処理羽数は前年を上回った。

10月の鶏卵相場(JA全農・東京M)は、全国的な鳥インフルエンザの影響により 18.5%増と前年を大幅に上回った。9月の配合飼料価格は3か月連続で前年を下回った。

【消費関連】... 一服

9月の百貨店・スーパー販売額は、飲食料品が前年を上回ったものの、衣料品が前年を下回り、全体ではほぼ前年並みとなった。



- 9月の**専門量販店販売額**は、ドラッグストアは前年を上回り、家電大型専門店は前年を下回り、コンビニエンスストアはほぼ前年並みとなった。足もとでは物価高の影響で、一服感がみられる。
- 10 月の乗用車新車登録台数は、4 か月連続で前年を下回った。車種別にみると、 普通車は 11.5%減、小型車が 2.7%増となった。10 月の軽自動車届出台数は 2 か月 ぶりに前年を上回った。

【観光関連】… 一部でやや持ち直し

10月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は2か月連続で前年を下回った。中部、香港からの入り込みや個人客、団体客ともに減少した。自然災害やインバウンドの減少などの影響は続いている。

鹿児島地区は、九州からの入り込みや団体客が増加し、2 か月ぶりに前年をやや 上回った。

霧島地区は、九州からの入り込みや個人客、団体客ともに減少し、6 か月連続で前年を下回った。

指宿地区は、個人客、団体客ともに減少し、5か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は5か月ぶりに前年を上回り、奄美地区は2か月ぶりに前年を下回った。

10月の主要観光施設入場者数は、前年を下回る調査対象施設が多くみられた。

【投資関連】... 弱含み

- 10月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。
- 9月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額ともに前年を下回った。
- 9月の新設住宅着工戸数は、貸家が前年を大幅に上回ったものの、分譲が前年を大幅 に下回り、持家も前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を 下回り、20.1%減となった。
 - 9月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、3か月連続で前年を上回った。

【貿易関連】... 輸出額は前年を上回り、輸入額は前年を下回った

9月の輸出額は、パルプ及び古紙、食料品及び動物が前年を下回ったものの、ゴムタイヤ及びチューブ、木材が前年を上回り、全体では8.1%増と2か月連続で前年を上回

った。輸入額は、穀物及び同調製品、原油及び粗油が前年を下回り、全体で 23.8%減と 8 か月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】... 弱い動き

9月の有効求人倍率は前月を 0.02 ポイント下回る 1.05 倍となった。県内求人数を業種別にみると、製造業、建設業、卸小売、医療・福祉は前年を下回った。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

9月の県内金融機関の貸出金残高は前年を 0.8%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を上回った

10月の企業倒産(負債額 1,000 万円以上)は、件数が 12 件で前年同月(4件)を 2 か月ぶりに上回った。また、負債総額は 31 億 63 百万円で前年同月(2 億 57 百万円)を大幅に上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所(私 099-225-7491)